

低炭素社会基盤材料融合研究センター 第6回ワークショップ

低炭素社会実現のための基盤材料創製研究事業に係る研究プログラム 平成25年度採択助成研究成果報告会

日時 2016年1月22日（金）

場所 東北大学国際教育研究棟セミナー室1・2
(<http://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/access.html>)

～ 第一部 ～

9:00～9:05 開会挨拶 高梨弘毅 所長

9:05～9:30 佐々木孝彦 教授（低温電子物性学研究部門）
「透明導電性高分子の階層構造性とミクロ電子状態の相関解明に基づく
高電気伝導化」

9:30～9:55 宮坂等 教授（旧：超構造薄膜化学研究部門/現：錯体物性化学研究部門）
「多孔性導電性分子磁石における特異的ガス吸着と電子・磁気相関の
同時制御」

9:55～10:00 休憩

10:00～10:20 窪田崇秀 助教（磁性材料学研究部門）
「ハーフメタル熱電材料を用いた巨大ペルチェ冷却効果の実現」

10:20～10:40 仲井正昭 准教授（生体材料学研究部門）
「非平衡プロセスを用いた非固溶元素の合金化効果の探索」

10:40～11:00 松尾元彰 講師（水素機能材料工学研究部門）
「錯体水素化物を用いた次世代Na イオン二次電池の開発」

11:00～11:20 松永哲也 様（旧：東北大学 原子力材料工学研究部門/現：物質材料研究機構）
「水素化した六方晶金属の機械的性質に関する研究」